

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和4年10月12日
枚方市立田口山小学校

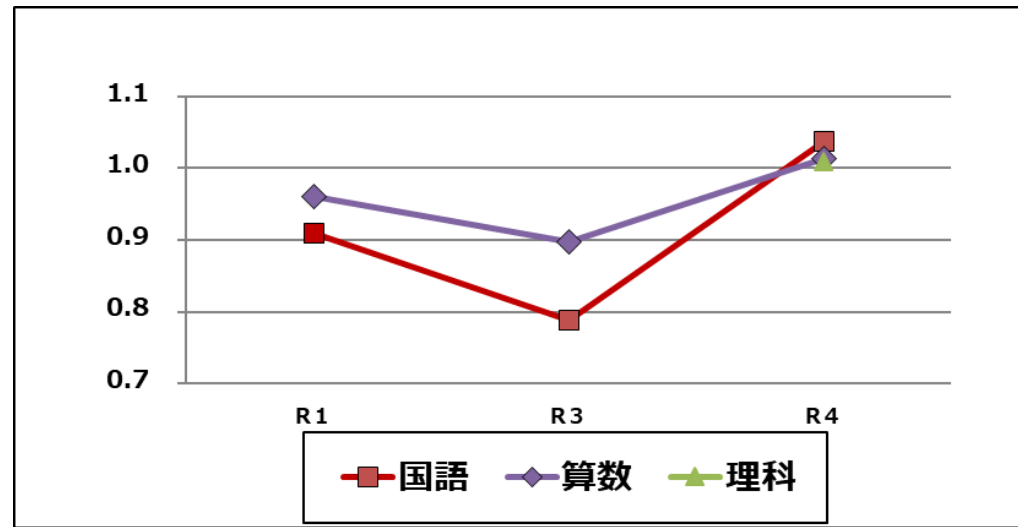
文部科学省が今年4月に実施した、令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について、全国を基準とした経年推移等によって、本校の学力や学習の状況を保護者の皆様にお知らせします。結果によると、児童の生活習慣と学力には相関関係があることから、引き続き、保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。

【全体概要】

学力調査の結果

学力調査結果の中から、本校と全国の経年比較（対全国比）をお知らせします。

（全国の平均正答率を1とした経年比較）



※令和2年度は中止のため、掲載していません。また、理科は令和元年、令和3年度、未実施の為、掲載していません。

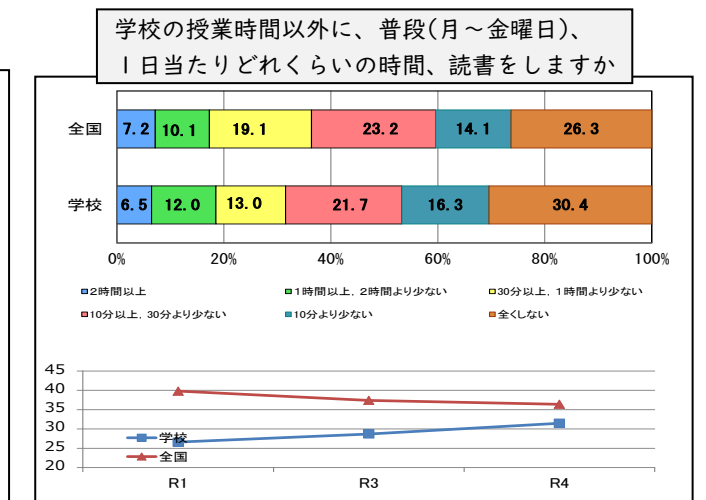
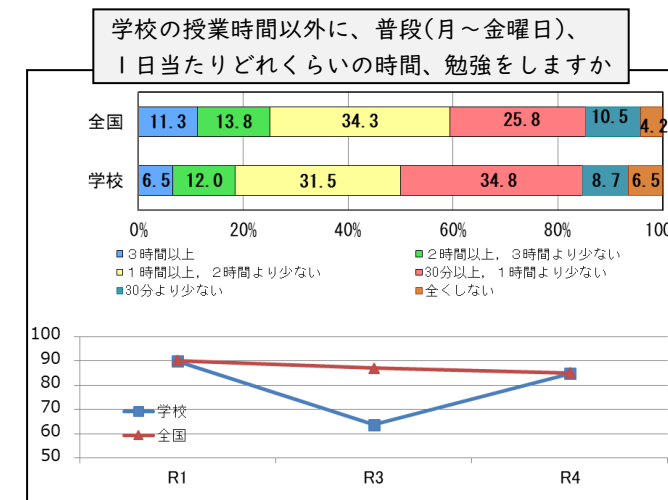
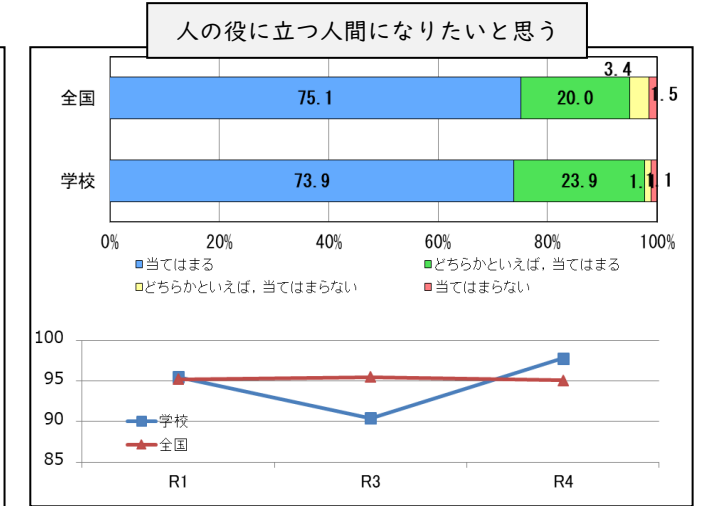
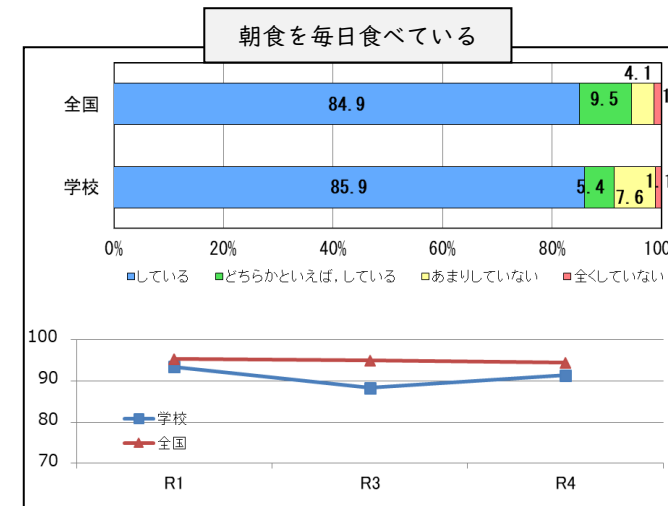
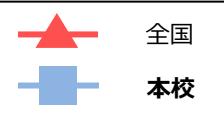
<学力調査結果の概要>

- 国語について
→基礎的な力が定着しています。特に言葉の特徴や使い方に関する事項では、全国正答率を上回っています。問題形式が記述式の問題では正答率が低くなっています。
- 算数について
→図形領域やデータの活用の領域において、全国正答率を上回っています。割合等を扱う変化と関係の領域においては正答率が低くなっています。
- 理科について
→水溶液について扱う「粒子」を柱にする領域において、全国平均を上回っています。一方で光の性質を扱う「エネルギー」を柱にする領域において正答率が低くなっています。

質問紙調査の結果

※帯グラフは、左から「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」を示しています。
※折れ線グラフは、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計数値となっています。
※無回答があるため、帯グラフの合計数値は100にならない場合があります。

質問紙調査結果の中から、主な項目について、本校と全国の経年比較をお知らせします。



<質問紙調査結果の概要>

- 生活習慣や自己有用感について
→保護者の皆様が協力してくださり、規則正しい生活習慣で過ごせている児童が多くいます。また、自尊心や自己有用感も高まり、意欲的に学習等の学校生活に取り組んでいます。
- 家庭学習について
→家庭学習の習慣がしっかりと身に付いていますが、自分で計画を立てて学習することについては課題がみられます。読書習慣についても全国平均よりは下回っていますが、年々少しずつ読書習慣が身に付いている児童が増えています。

まとめ

学習面では、言葉の特徴や使い方に関する事項やデータの活用等、それぞれの教科での基礎的な力は定着しています。一方で、教科によらず問題形式が記述式の問題に対して書くことに課題がある児童がいることがわかりました。また、生活習慣においては規則正しく過ごしている児童が多くいます。家庭学習や読書習慣においても、定着している児童が増えてきています。

※次ページ以降に、「各教科に関する調査」「質問紙調査」における詳細な結果について公表しております。

【詳細について】

教科に関する調査

<国語>

成果や課題があった設問

【成果】

文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができるかどうかをみる。

3 島谷さんの学級では、「六年生としてみたいこと」を書くことになりました。次は、島谷さんが最初に書いた「文章1」と書き直した「文章2」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章1】

わたしは、五年生の時、美化委員長の島谷さんが卒業する前に話してくれた、みんながそう思い、正しい使い方を加ってほしいという思いをもとに、各学級にしようかという活動の機をめぐらして、各学級にしようかという活動がはじまりました。

この話を聞き、五年生の時に、いはい、委員会です。自分がこの活動を選びました。そして、委員長の島谷さんに話を聞いて、島谷さんのようにみんなのために新しい活動を提案できなかったことを悔やみました。わたしは今、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたむことができますように、ルールや道具をくふうしたいです。

【文章2】

わたしがこの一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新しい活動を提案することです。

その考えのもと、五年生の時、美化委員長の島谷さんが卒業する前に話してくれた、活動への思いがすばらしい話です。みんなにその思いを伝えたいので、正しい使い方を加えてほしいという思いをもとに、各学級にしようかという活動がはじまりました。

この話を聞き、五年生の時に、いはい、委員会です。自分がこの活動を選びました。そして、委員長の島谷さんに話を聞いて、島谷さんのようにみんなのために新しい活動を提案できなかったことを悔やみました。わたしは今、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたむことができますように、ルールや道具をくふうしたいです。

【条件】

○ 【文章2】から言葉や文を取り上げて書き直してください。

○ 六十文字以上、百文字以内で書き直してください。

※この課題は、下書き用紙を使って、使った後、必ず、自分の文章のよさを振り返り、書くべきところを修正し、きれいな文章で提出してください。

(考察)

この問題は、「島谷さんが自分の考えが明確に伝わるように、文章全体の構成に着目して文章を整え、自分の考えを最初に書いていること」を捉えることが求められています。ここで島谷さんがどのようなことに気を付けて書いたのかについて、適切なものを選択することができている児童が多くいました。これは、読書習慣の定着や、普段より文章を読む活動を進めている成果が出ていると考えられます。

【課題】

文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができるかどうかをみる。

二 島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさを振り返り、書くことにしました。あなたも島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合格して書きましょう。

【伝え合いの様子の一コマ】

島谷さん 川口さん、私のがんばろうとしていたことが伝わるかな、伝わってきたよ。それは、上級生が話してくれたことや、委員会でも活動したことをもたせているからだね。

川口さん 島谷さん、それはよかった。他に気づいたことはあるかな。

島谷さん 最後の段落が、なぜかというところ、最初の段落の内容をより具体的に書いてあるから、今更がんばろうとしていることがよく伝わってきたよ。

川口さん ありがとう。自分でもふり返ってみるね。次は、川口さんの文章を読んで感想を伝えよう。

【条件】

○ 【文章2】のよさを書こう。

○ 【文章2】から言葉や文を取り上げて書き直してください。

○ 六十文字以上、百文字以内で書き直してください。

※この課題は、下書き用紙を使って、使った後、必ず、自分の文章のよさを振り返り、書くべきところを修正し、きれいな文章で提出してください。

(考察)

この問題は【文章2】のよさについて書き、【文章2】から言葉や文を取り上げて、60字以上100字以内で書くことが求められています。条件にある【文章2】のよさを書いたり、60字以上100字以内にまとめて書いたりという部分については、きちんと書いている児童が多かったです。一方でもう一つの条件である【文章2】から言葉や文章を取り上げるという部分が抜けている児童が多くおり、すべての条件を満たす文章を書くことが課題として挙げられます。

<算数>

成果や課題があった設問



【成果】

示されたプログラムについて、正三角形をかくことができる正しいプログラムに書き直す

4 コンピュータは、いろいろな命令を順番よく組み合わせて動かすことができます。この命令の組み合わせを「プログラム」といいます。はなこさんは、プログラムをつくり、いろいろな図形をかこうとしています。

(1) はなこさんは、1辺が5cmの正三角形をかこうとしています。

はなこさんは、下のかこうとした正三角形をかこうできませんでした。

実際の結果  かこうとした正三角形 

そこで、つくったプログラムを見直すことにしました。

つくったプログラム

① 5cmの直線を引く。
② 左に60°回転する。
③ 5cmの直線を引く。
④ 左に60°回転する。
⑤ 5cmの直線を引く。

かこうとした正三角形をかくには、どちらの命令を直すべきか、下のアとイから選んで、その記号を書きましよう。また、その選んだ命令を、言葉と数を使って、正しい命令に書きましよう。

ア 5cmの直線を引く。
イ 左に60°回転する。

(考察)

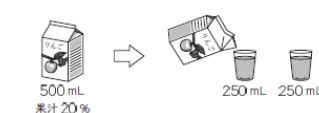
この問題は、正三角形の構成の仕方について考察し、回転する角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に捉えることが求められている。さらに、誤った命令から正しい命令を考え、書き直す必要があるが、多くの児童がしっかりと理解し、正しく書き直すことができていた。これは、論理的思考力を身に付けるための普段よりの取組の成果であると考えられます。

【課題】

果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ

2 果汁入りの飲み物について考えます。

(3) りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。



250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。
このとき、

上の○にあてはまる文を、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。

1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

(考察)

この問題は、果汁が20%含まれている飲み物を二人で等しく分けると、飲み物の量は $\frac{1}{2}$ となるが、一人分の飲み物に含まれている果汁の割合は変わらないことを理解していることが求められています。ここでは、飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になるという誤答が多くみられました。今後、日常の具体的な場面に対応させながら割合について理解できるようにすることが大切であると考えられます。

<理科>

成果や課題があった設問

【成果】

夜の気温の変化について、他者の予想を基に、記録の結果を表したグラフを見通して選ぶ

4 よしこさんたちは、気温の変化について話し合っています。

よしこさん 4年生の学習で、春や夏は、下のグラフのように、晴れだど気温の変化が大きくなり、雨やくもりだと気温の変化が小さいということがわかったね。冬でも同じかな。

よしこさんたちは、冬の気温の変化の仕方をもとめたと、話し合いました。

よしこさん 冬の気温の変化の仕方について、昼の気温だけで、夜の気温について調べていないね。

よしこさん 夜の気温についても調べてみよう。「冬の夜の気温は、どのように変化するか」という【問題】を解決しよう。

よしこさん 晴れている昼の気温は、正午（午前12時）過ぎごろに最も高くなるから、晴れている夜の気温は、午前0時過ぎごろに最も低くなると思うな。気温の変化の仕方は、晴れた夜の方が大きいと思う。

よしこさん 夜は、太陽が出ていないから、晴れていても、くもっていても、気温は変化しないと思うよ。

じろうさん (2) じろうさんの下線部の考えが正しければ、冬の夜の気温は、どのようになると考えられますか。下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

(考察)

この問題は、「冬の夜の気温は、どのように変化するか。」という【問題】について、予想を基に、観察の結果を見通すなど、【問題】を解決するまでの道筋を構想することが求められています。ここでは、「晴れていても、くもっていても、気温は変化しない」という予想を基に、結果を見通すため、気温が変化していないことを示す選択肢「1」を選ぶことが適切ですが、きちんと正しく選んでいる児童が多くいました。普段より問題解決のためのプロセスを理科の授業にて考えている成果が出たと考えられます。

【課題】

結果からいえることは、提示された結果のどこを分析したものなのかを選ぶ

よしこさんたちは、冬の数日間の天気と気温を観測したり、インターネットで調べたりして、下のよう整理をしました。

(冬の数日間の天気と気温の変化)

よしこさんは、【問題】「冬の夜の気温は、どのように変化するか。」について、(冬の数日間の天気と気温の変化)からいえることを、次のようにまとめました。

【結果からいえること】

- ①冬の晴れた夜は、気温が下がる。
- ②冬のくもった夜は、気温が下がる。
- ③冬の晴れた夜の気温は、7時ぐらい下がり、冬のくもった夜の気温は、3時ぐらい下がる。

これらのことから、冬の夜の気温は、下がり続け、冬の晴れた夜は、冬のくもった夜よりも気温の変化が大きいといえる。

上の【結果からいえること】の①は、(冬の数日間の天気と気温の変化)のどの部分をもとに、まとめられていますか。次の ア から キ までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

(考察)

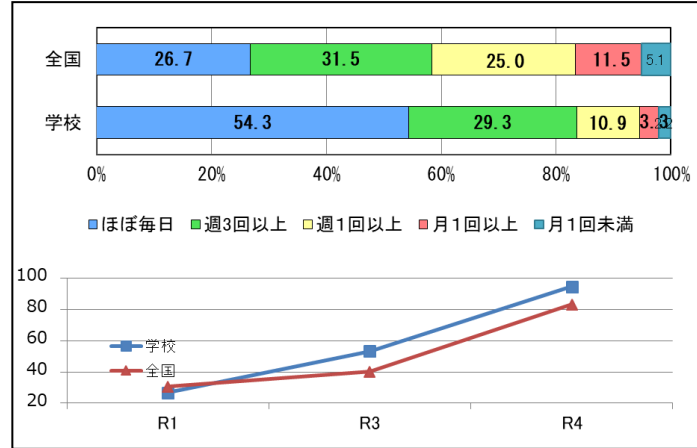
この問題は、【結果からいえること】の「①冬の晴れた夜は、気温が下がる。」という言葉を基に、提示された冬の数日間の天気と気温の変化を分析して、解釈し、自分の考えをもつことが求められています。そして、「晴れた夜」、「気温が下がる」ということから、天気や気温の時間による変化、昼夜を基に、「晴れた夜は、気温が下がる。」といえる根拠を示す選択肢「ア」と「ウ」を選ぶことが適切だったのですが、「ア」と「ウ」を含んだうえで、さらに多くの選択肢を選んでいる児童が多くいました。

質問紙に関する調査

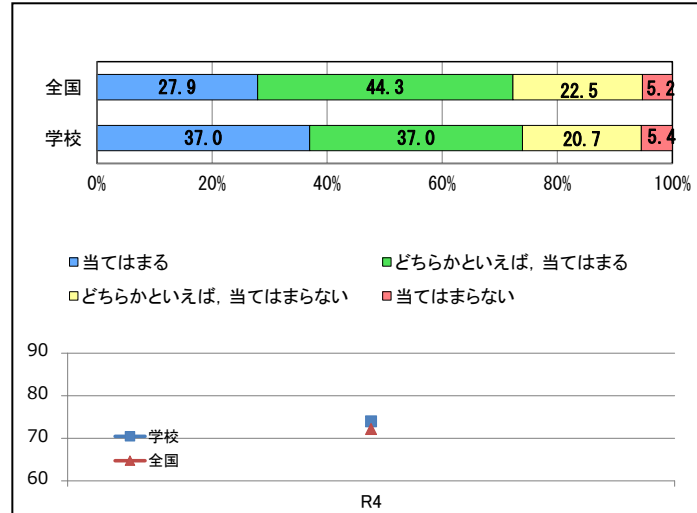
※帯グラフは、左から「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」を示しています。
 ※折れ線グラフは、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計数値となっています。
 ※無回答があるため、帯グラフの合計数値は100にならない場合があります。

【成果のあった項目】

5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

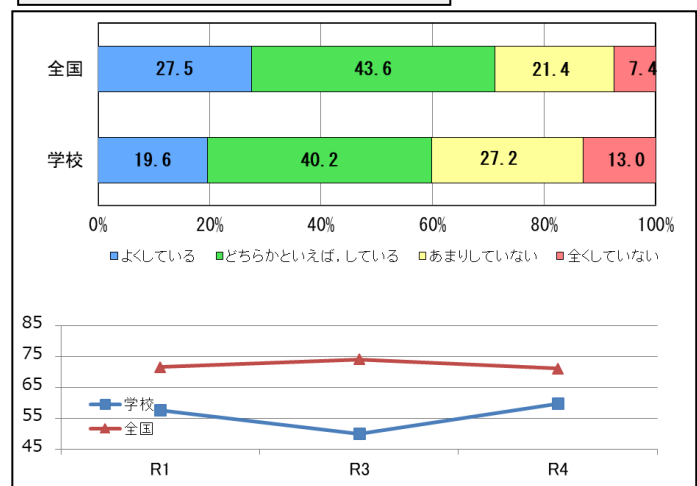


5年生までに受けた授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分で考えをまとめる活動を行っていましたか

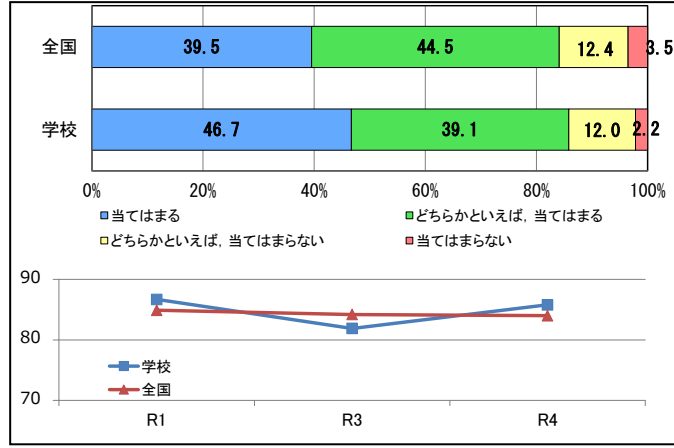


【課題が残った項目】

自分で計画を立てて勉強している



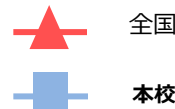
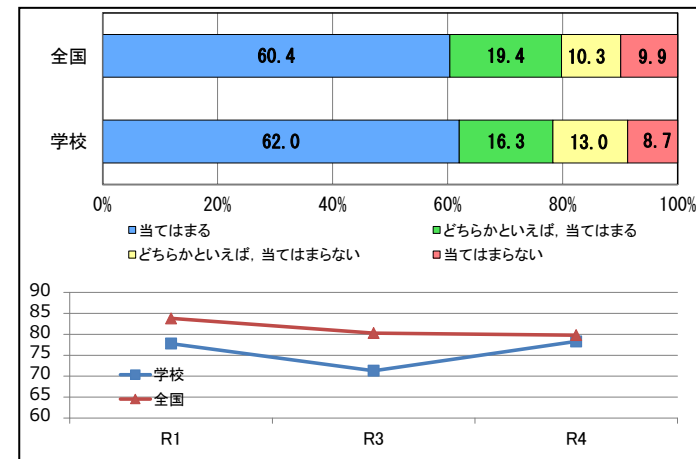
国語の授業はよくわかる。



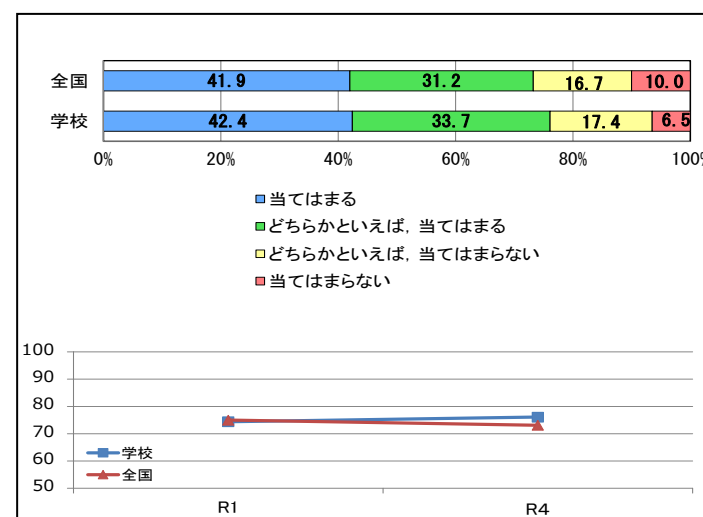
(考察)

本校では校内研修として国語科の研究を行っており、その中で「国語の勉強はよくわかる」という項目において肯定的な回答が多いことから、授業改善は学校として進んでいることがわかります。また、「5年生までに受けた授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分で考えをまとめる活動を行っていましたか」という項目で、肯定的な回答が多いことから、児童自身に学んだことを生かし、考えたことをまとめる力が着実に身に付いているということがわかります。さらに、「5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」等のICT機器に関する項目では全国平均を上回り、学校として機器の運用や授業での活用が進められていることがわかります。

将来の夢や目標を持っている



読書は好きですか



(考察)

Society5.0時代の到来やコロナウイルス感染症対策の渦中により、将来の先行きが見えず、不安を抱える児童も少なくないため、近年全国的に「将来の夢や目標を持っている」の肯定率が下がっています。本校の結果は向上になっていますが、継続して体験活動等を通して将来について前向きに捉えられるように推進していきます。また、本校の継続的な課題として「自分で計画を立てて勉強している」の項目の肯定率が低くなっています。本校の教育目標の一つ「自立」にある通り、自分を見つめて、今何に取り組むのが大切なのかを考えて学びに向かえる取組を推進します。さらに「読書は好きですか」という項目について、ほぼ横ばいになっており、今後も継続した読書推進の取組を進めていくことが大切であると考えられます。

分析結果を踏まえて今年度中に取り組んでいくこと

(1) 授業改善について

- 各教科において、言語活動を充実させ、特に、話し合い活動により自分の考えを深め広げたことについて、文章に表す力をつけられるよう、「書く」活動に重点をおく。
- 校内研修を通して、書く力を中心とした自己表現の向上を目指して、理由や根拠を明らかにしながら、自分の考えを書く表すことができる児童の育成を進める。
- 全学年で継続して読書ノートを活用して読書習慣の定着を行う。
- 1~4年生についてはお話キューピットや読み聞かせを活用して、読書習慣の定着に取り組む。

(2) 家庭学習について

- 「生活習慣チャレンジ週間」での振り返りカードによる生活習慣や家庭学習の定着に取り組む。
- iPadを活用した学習や課題を通して、家庭学習の改善につなげる。
- 自主学ノートにおいて、各自が取組のめあてや振り返りを考えながら取り組み、クラスで共有して、意欲や取組の質を高めるようにする。

(3) 学校教育目標「自立・協働・創造」について

- 「何のために」「何を」「今」しなければならないのかを児童自身が実感できるように、「思考を促すめあて」を提示し、「個別の気づきや新たな課題を引き出す振り返り」に向けた時間の確保を授業の中で進める。
- タブレット端末等を活用して、児童一人一人の想像力や発信力を高めつつ、他者の考えを取り入れてより良いものにしようとする取り組みを進める。
- 課題や目的を解決するために柔軟なアイデアを表現することや、アイデアを相手と共有することでより深まりのあるアイデアを創り出す取組を進める。
- 係活動や委員会活動などで、子ども主体の場面を多く設定する。